

アナバプテストが英国内に実在した形跡はほぼ皆無であるのに、なぜ英国のクリスチャンを魅了しているのか。現代の英国でアナバプテストであることはどんな意味を持つのか？ 北米で独特の文化的装いを帯びた再洗礼派の本質(その装いを脱いだらどんな姿になるのか)は何なのか。・・・「はだかのアナバプテスト」・・・1990年代初め、英国を拠点とするアナバプテスト・ネットワーク設立。

<寄せられる質問>

- \* アナバプテストとは何か
- \* アナバプティズムの由来は何か
- \* アナバプテストは何を信じているのか
- \* 私もアナバプテストになれるか
- \* アナバプテストとメノナイトの違いは何か etc

著者は英国人。アナバプテストと関連した環境の中で育ったわけではなく、神学と霊性において再洗礼派に親近感を覚えている。

\* 北米の再洗礼派の人々の反応:

なぜ英国のクリスチャンの間で再洗礼派への関心が高まっているのか。

(かえって北米の再洗礼派の間で、自分たち自身の伝統への関心が希薄になっているので)

「あなたの伝統を手放しながらあなたの遺産を守りなさい」・・・伝統が歳月を経て発展すると、かつては重要視されたものが、いつしか組織を阻害する要因と化して、本来の召命を果たせなくなる。

<ネオ・アナバプテストの出現>

- ・再洗礼派の伝統に同調して、自分をアナバプテストだと自覚し、それを歓迎する人たち。
- ・歴史や文化に関しては再洗礼派系の教団のいずれとも繋がりが無い人たち。

<アフター・クリスダム>・・・権威主義的キリスト教の終結

主流派教会の伝統はこの権威主義的キリスト教と結託してきたため、新しい状況への対応に苦慮している。

アナバプティズムの流れを汲む急進派の伝統の中にこそ新しい扉を開く鍵が隠されているのではないかと「アフター・クリスダム」と題する本の中で提言されている。 アナバプテストとは何者か？